

宇土市ファミサポ通信 No.22

令和4年4月発行

おだやかな花曇りのなか、桜の花びらが風に舞って葉桜の美しい季節になりました。色とりどりの花々等、春を感じる心地よい風や香りに包まれ、皆さんの中には色々な形で心新たに新年度のスタートを迎えられたご家庭もあると思います。令和4年度も宇土市ファミリーサポートセンターはお子さん達の健やかな成長を願い、子育てを頑張っているお父さん、お母さん方の「困った」が解消できるように子育てのサポート活動をしていきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

宇土市ファミリーサポートセンターは、令和4年度で14年目を迎えました。現在、依頼会員127名、協力会員50名、両方会員2名の方々が会員登録されています。令和3年度は111件の援助活動が行われました。活動の内容はさまざまですが、送迎、自宅預かり、子どもの安全が確保できる施設や、児童センター内でのファミリーサポートの部屋を利用するの預かり等の活動でした。

優しさあふれる協力会員の皆さんにはいつもこころよく引き受けて頂き、毎回感謝の気持ちでいっぱいです。これからの活動もどうぞよろしくお願いいたします。

ファミリーサポートの依頼会員に登録すると、協力会員さんが子育てのお手伝いを応援してくれますよ。(^▽^) / 気軽にご相談ください。

宇土市ファミリーサポートセンターの対象年齢は、生後6ヶ月から小学3年生まで登録ができます。登録は無料です。利用料金の半分は宇土市が負担しています。会員登録お待ちしております。

児童センターの2階にファミリーサポートセンターの事務局が移動し、もうすぐ1年を迎えます。ファミリーサポートの援助活動も沢山行われています。活動が入ってない日には、お電話いただけると、保護者さんとお子さんで遊べます♪いつでも気軽に足を運んでもらえるように絵本やおもちゃを準備しています。是非ご利用くださいね。

問い合わせ先 ☎0964-22-1111
◇ファミリーサポートセンター (内線818)
◇子育て支援課 (内線421)

活動の様子

Part 1



お母さんの通院のための、3時間の預かり依頼です。

S君は生後11ヶ月の時から、ファミリーサポートセンターのお部屋にて月2回の援助活動を行っています。初めての預かりの日、お母さんは「泣かないかなあ〜?」とても心配そうでしたが、人見知りも無く、協力会員さんに抱っこされるS君におかあさんもびっくり! 音の出るおもちゃ等で遊び、ミルクをたっぷり飲んでスヤスヤお昼寝し、機嫌よくお母さんのお迎えを待っていました。次の月には沢山のおもちゃに興味を広がりボールを転がして遊び、つかまり立ちもできるようになっていて、成長の著しさに驚かされました。さらに次の月には4~5歩けるようになり、今ではとことこ歩くのが楽しいようです。遊びに夢中で身体も動かし、沢山の飯も食べるS君の日々の成長を協力会員さんとアドバイザーで楽しみにしています。さらに、お母さんのお迎えの時の満面の笑顔に毎回癒されています。



いっぱい食べようね



スヤスヤ



依頼会員さんの感想

預かってもらっている間に、様々な用事を済ませることが出来とても助かりました。息子も回数を重ねることに慣れ、成長を感じています。毎回安心してお願いすることができて感謝です。

協力会員さんの感想

一人遊びも上手で、名前を呼ぶと笑顔を見せてくれました。可愛かったです。こちらの言う言葉を理解してくれて、とってもおりこうです(∇∇) 毎回癒してくれてありがとうございます。

活動の様子

Part 2



お母さんのお仕事のための6時間預かり依頼です。

普段は自宅でおばあちゃんがMちゃんを見てくれています。この日の活動は同じ時間に別の依頼の活動が重なり、年下のS君と一緒にしました。ままごとでお互い遊びながら、MちゃんはS君に「お野菜どうぞ」のやりとりが上手にできていました。その様子がかわいくて、和むひと時でした。

お野菜どうぞ(∇∇)



協力会員さんの感想

初めてのファミサポ活動でやや緊張しましたが、Mちゃんのあどけない可愛い笑顔に心なごみ童心にかえり、遊びと共に楽しむことができ感謝しています。一歳半にしてこの旺盛な好奇心とフレンドリーな行動力、Mちゃんとのふれあいで勇気とパワーを頂いた心温まる1日でした。